

令和7年第1回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和7年1月23日（木）午後2時00分から午後2時31分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教 育 長 上 野 二三夫

教 育 委 員 潮 見 眞千子

教 育 委 員 牛 川 由 美

教 育 委 員 久 原 寛

教 育 委 員 和 田 法 明

○欠席委員（0名）

○出席説明員（5名）

教 育 部 長 長 澤 龍 彦

教育政策課長 轟 治 峰

学校教育課長 江 中 誠

学校給食課長 八 尋 優 一

生涯学習課長 檜 木 理 恵

○出席事務局職員（0名）

○議 事 日 程

1. 教育委員会会議録の承認について

令和6年第12回筑紫野市教育委員会会議録（令和6年12月26日開催）

2. 教育長の報告について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】 令和7年2月27日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：ただいまから令和7年第1回筑紫野市教育委員会定例会を開催いたします。

本日は会議の傍聴者はいないということでございますので、御報告させていただきます。

それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後をお願いいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

令和6年12月26日開催の令和6年第12回筑紫野市教育委員会会議録につきまして承認を求めたいと思いますが、御異議ありませんでしょうか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

① 次年度に向けた学校経営（案）について

（1） 年間の反省や学校評価の実施

この1年間での成果、課題、自校の弱みを徹底的に洗いだすこと。

→できるだけ数値化し、客観性のある資料に

（2） 次年度の学校教育ビジョンを構想し、早めの学校経営方針の作成及び提案

魅力ある学校づくりの更なる充実のために、自校は今、何が課題かを考え、その課題実現のための具体的な内容や計画を提示する。

→校長の願いや思いをストレートに職員に説明し、チーム学校として、同一方向で指導にあたることを確認すること。

② 阪神淡路大震災から30年、緊急時の対応について

校内における防災意識の高揚と防災訓練の実施

避難経路の確認、保護者への引き渡し訓練等

学校・学年通信や安全・安心メールによる効果的な情報発信

日常の家庭生活や学校生活に対する感謝の気持ちの醸成

③ 今後のインフルエンザの対応について・・・資料1

お願い → 「今後の流行に備えた取り組みの強化」

○基本的な感染防止対策の徹底

- ・換気、マスクの着用、手洗い等の手指衛生

→これらの取り組みの継続と、児童・生徒への注意喚起を徹底すること

④ 本年度末の卒業式、年度始めの入学式について

市教委の方針・・・資料2

※教育委員会 告辞の実施

⑤ 令和6年度 若年教員研修1年目に係る合同研修会及び閉講式について

・日 時 令和7年2月12日（水）14：20より

・会 場 福岡リーセントホテル

⑥ 令和6年度 筑紫地区教育論文表彰式について

・日 時 令和7年2月19日（水）15：30より

・会 場 筑紫野市生涯学習センターさんあいホール

⑦ その他

（1）小・中学校の入学説明会について

・小学校（11校）・・・2月からスタート

・中学校（5校）・・・1月中で終了

（2）学校教育課指導主事と教育委員との新年会について（案）

・日 時 令和7年2月7日（金）18：00より

・会 場 天拝の郷

・対 象 教育委員及び教育長鬼木主任指導主事、西村指導主事及び

会計年度任用職員の5人の指導主事

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

それでは、本日の議事はこれで終了しました。

続きまして、各課等からの報告に移りたいと思います。

○教育部長：私のほうから2点、報告等させていただきます。

まず、議会の関係でございます。令和7年第2回筑紫野市議会定例会、3月議会の日程等について報告させていただきます。会期が2月25日火曜日から3月26日水曜日までの30日間、長丁場になりますが、約1か月、議会が開催される予定です。今回、当初予算の審査がメインになってくるといったところで、教育部のほうも現在調整中でありまして、昨年と比べて増額の方

向で調整しておりますので、議会のほうで認められるように努めていきたいと考えております。

次に、総合教育会議の関係でございますが、2月の下旬から3月の中旬頃を予定ということで、現在、企画政策課と調整中でございます。今回のメインテーマは、市の教育振興基本計画になってまいります。しっかりまとめて、そして計画が皆さんに承認いただけるように、調整中でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：私からは1件でございます。

人権同和問題講演会の御案内です。チラシを入れさせていただいておりましたが、2月22日土曜日、13時から、文化会館の大ホールで開催予定としております。2部構成としておりまして、人権作文の朗読と、それが終わりましたら久保敬さんによる講演を予定しているところでございます。お時間が許すようであれば、御参加いただきますようお願いいたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校教育課長：私からも1点ございます。今週の日曜日、1月19日に不登校の講演会を教育委員会として初めて実施させていただきました。内容的には、ちくしの不登校支援ネットの代表の長阿彌さんによる講演で、題目としては「学校に行きたくない こんな時、大人ができること」ということで講演いただいております。

対象としては、基本的には不登校をお持ちの保護者の方、あとは学校の関係者や地域の支援者の方たちも来られて、大体50人ぐらい来られております。1時間半ぐらい講演がございまして、その後、座談会を希望される方だけ残られてまた1時間程度行いましたが、20人ぐらい残られて座談会のほうにも参加していただいております。いい講演会だったのかなと思っております。アンケートとかも取っておりますので、アンケートの内容とか確認しながら、また来年度以降も続けていきたいなと思っておりますので、御報告させていただきます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：資料の次のページから、2月分の献立を小学校分、それから中学校分を載せさせていただいています。毎月同じですけれども、安心・安全な給食をつくって提供させていただきたいと思っております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○生涯学習課長：生涯学習課からは2点でございます。

一つ目は、1月12日に開催されました、はたちのつどいのお礼でございます。教育委員の皆様には御出席いただきありがとうございました。当日、対象者が1,116名中、796名の参加ということになりますので、71%ぐらいということですが、大体皆さん会場の中に入られて、式典もすごく落ち着いて進んでいたということは皆さん御存じだと思います。式典終了後も、特に二十歳の若者たちももめることなく、時間になって、こちらのほうからお帰りくださいと御案内したら速やかに帰られまして、以前みたいに、なかなか帰らないとか飲酒していろいろトラブルを起こすということもなく、非常に穏やかに式典を終了することができましたので、お礼かたがた報告させていただきます。

もう一点が、1月26日、今週末の日曜日、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動に関するセミナーを13時半から16時までということで開催いたします。さんあいホールで、講師は三鷹市の四柳千夏子さんに来ていただきまして研修会を開催することになっておりますので、お時間あれば御参加いただきますようよろしくお願いいたします。

生涯学習課からは以上です。

○教育長：ありがとうございました。この日は、いろいろな方に呼びかけはしてあるでしょうけど、大体あの席が埋まるぐらいは来場される予定ですか。

○生涯学習課長：300人以上は声かけしているんですけど、恐らく200人ぐらいかなという見込みです。

○教育長：分かりました。ありがとうございます。よろしいでしょうか。

どうぞ。

○牛川教育委員：はたちのつどいについて、出席してみて、一個人の感想として聞いていただいたらいいと思うんですけど。

1部制になって全員一気に集まった式典だったんですけど、子どもたちにしてみたらちょうどよかったのかもしれないですが、若干物足りないかな、時間が短いかなと感じました。大人が話をする機会が、市長と市議会の議長さんのお二人だけだったので、式典自体が15分か20分ぐらいでさっと終了してしまったんですね。子どもたちが大人になるにつれて、大人から自分たちに向けてメッセージをもらう機会はすごく減ってくると思うので、例えばゲストではないですけど、何かお話をしてくれる大人の方がいてもいいなと。例えば、協定を結んであるJリーグの方であったりバスケットボールの選手の方に御来場いただいてメッセージを一言いただく、もしくはビ

デオレターをいただくとか、そういうミーハーなことでもいいと思うんですけど、君たちに未来があるんだというメッセージがあってもいいなと少し思いました。

親の視点としては、非常にお金をかけ、時間をかけ着飾って、1時間そこそこで帰ってくるのも非常にもったいないなと。せっかく送り出すんで、もう少し長いこと着ていてほしいなという気持ちも半分あったりして。

実行委員会等でもし何も意見が出ないな、どうしたらいいのかなというアイデアのときには、そんな意見もあったよと一声かけていただければいいなと少し思いました。

以上です。

○教育長：ありがとうございます。大変貴重な御意見だったと思います。他市がどんなことをしているかはつぶさに分かりませんが、考える余地はあるかなという気がしますので、ひとつよろしくお願いします。

ほかございませんか。

○（特になし）

○教育長：本日、文化・スポーツ振興課、文化財課は欠席でございますので、これをもって各課等からの報告は終わらせていただきます。

それでは、その他に移りたいと思います。

教育委員の皆様、また、部課長さんのほうから何かあれば申し出てください。

○潮見教育委員：先日、明るい選挙推進協会でしたか、そちらからの呼びかけで主権者教育のお話を聞く機会があったんですけども、そのときは高校からの主権者教育のお話がメインではあったんですが、やはり小・中学校ぐらいから、早ければ早いほどいいんじゃないかという感想を受けて帰ってまいりました。

そこで、現在、小学校、中学校の授業で主権者教育というのはあっているんですか。

○教育長：あっています。特に中学校なんかは公民の分野でも。

○潮見教育委員：あっているんですね。じゃあ、よかったです。

○教育長：やってはいますけれども、南畑小あたりで給食を用いて投票選挙をするみたいな具体的な取り組みはまだしていません。

○潮見教育委員：ちょっとした授業を用いながら、選ぶということ、選挙の責任、そういうお話ができれば、子どもたちの学びができたかなというお話もされていたので、今からそういうことも、大事だなと思って帰ってまいりました。

以上です。

○教育長：ありがとうございます。大変貴重な御意見でしたので、ぜひその辺りも含めてしたいと思います。

ほかございませんか。

○（特になし）

○教育長：それでは、これをもちまして令和7年第1回筑紫野市教育委員会定例会を閉会いたします。